

診療情報を用いた研究に関するお知らせ
(オプトアウトによるご協力のお願い)

当院では以下の臨床研究を実施いたします。この研究は、過去に当院で手術を受けた患者様の診療記録をもとに、食道裂孔ヘルニア手術を受けた患者様の栄養状態に関する実態と課題を明らかにすることを目的とした研究です。新たな検査や治療を行うことは一切なく、対象となる患者様にご負担をおかけすることはありません。本研究では、国が定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2017 年改正）」に基づき、オプトアウト方式を採用しています。これにより、個別に同意をいただく代わりに、研究の内容を公開し、対象となる方に研究への情報利用を拒否する機会を提供しています。

【研究課題名】

食道裂孔ヘルニア手術を受ける患者における術前後の栄養状態と今後の課題について
の後方視的研究

【研究対象者】

2022 年 1 月～2025 年 3 月までに当院で食道裂孔ヘルニアの手術を受けられた患者様(147 名)

【研究期間】

2025 年 4 月～2026 年 3 月(予定)

【利用する情報の内容】

年齢、性別、身長、体重、BMI、血液検査データ(アルブミン値等)、手術情報、術後経過(在院日数など)

※氏名、住所などの個人を特定できる情報は一切使用いたしません。

【研究機関名】

社会医療法人景岳会 南大阪病院 (研究責任者:外科 看護部 久米 真司)

【情報利用を拒否される場合】

研究へのご自身の診療情報の使用を希望されない方は、下記までご連絡ください。
ご連絡いただいた場合には、対象から除外いたします。

【連絡先】

社会医療法人景岳会 南大阪病院 看護部(平日 9:00～17:00)

電話:06-6685-0221(担当:久米)